

親子聖書日課

[日]ヨハネ福音書が書かれた目的は、主を信じ、永遠の命を得るためです。「言」はイエスのことです。「言は肉となって」とは、神が人となられたXマスの出来事です。私達の人生を救いへ導く大いなる光は主です。主イエスこそ命です。

[月]昔、民はエジプトで小羊を屠り、その血を戸口に塗り、神の裁きの使者に過越してもらい、救われました。小羊とは、罪のいけにえのことです。主は「神の小羊」です。十字架の血潮によって、私達の罪が取り除かれたことに感謝しましょう。

[火]アンデレはペトロを、フィリポはナタナエルを主の下へ連れて行きました。それも一言かけただけでした。人を主の下へ導くには、沢山の言葉は入りません。ただ、救いの喜びをもって、「来て見てよ」と誘えば、信じる人が起こされるでしょう。

[水]主が最初の奇跡を行ったのは、カナの結婚式でした。水をぶどう酒に、それも後になるほど良いものに変えられたのは、結婚も年々味わい深いものになるためです。主を見上げて、良い香りを放つ夫婦になりましょう。最高の証です。

[木]神殿を建てるのに、46年費やしたのに、主は3日で建てると言われました。それは、教会を人の力ではなく、3日目に復活された主の力で建てて下さることです。「主は今生きておられる」と告白するところに、主の教会は建ちます。

[金]人生はやり直しがきかないと思っではいけません。主を信じるなら、幾つになってもやり直せるのです。それは主から霊の力を頂くからです。聖霊は思いのまま吹きますから、自分の力に寄り頼まず、主に人生を委ねるなら、祝福されます。

[土]指導した後輩の方が実力を持ち、人気者になると、妬み、敵対心を持つことはありませんか。ヨハネは立派です。主が栄えることを大いに喜ぶと言ったのです。これぞ主の証人です。主が尊ばれるためには、自分が弱くなることも感謝です。



NO.1487 2017.3/26-4/1

名前

	聖書	問題	答え
日	ヨハネ 1:1-18	光は暗闇の中でどうなりましたか。	
月	1:19-34	見よ、世の罪を取り除く何ですか。	
火	1:35-51	フィリポは疑うナタナエルを何と言って誘いましたか。	
水	2:1-12	イエスは水を何に変えられましたか。	
木	2:13-25	この神殿を何日で建て直してみせると、主は言われましたか。	
金	3:1-21	風はどのように吹きますか。	
土	3:22-36	ヨハネは花婿の声が聞こえるとどうしましたか	
感想と祈りの課題			

